

A. 主な動き

1. 内政

▼与党連合AELの動き

・18日、ギンブ自由党党首は、AELの主な問題は各党代表者間の対話不足にある旨指摘、フィラト首相(自由民主党)とAELとの関係よりも同共産党との関係の方が良好である旨発言。

・19日、フィラト首相は、国内改革の進捗状況を管理する国家改革委員会の設立を提言。同日、ストリレツ自由民主党議会会派代表は、AEL各党による連立与党結成の合意文書を改正する必要性に言及。

・20日、フィラト首相(自由民主党党首)は、AELが多数票を獲得した26の選挙区で地域レベルの連立与党を形成する計画は、(AEL内部の意見不一致により)時機を逸したと発言。

・20日、イオニツェ自由民主党議員は、Air Moldova社の不正経理の調査をギンブ元大統領代行(自由党党首)が妨害したとして批判。これに対しギンブは事実無根と反論。

・21日、2010年にギンブ大統領代行(当時)がカジノからの徴税基準を引き下げ、国庫に560万レイ(約3800万円)の損害を与えたとして、イオニツェ自由民主党議員が国会審議でギンブ自由党党首を追求している件で、審議の期限を7月15日から最長10月1日まで延長することで当事者が合意。

▼野党・共産党の動き

・20日、ポストイコ共産党議員は、国民にとって真に必要な議題が含まれていることを条件に、議会ボイコット中の共産党は一時的に議場に復帰する旨発言。

・20日、ポストイコ共産党議員は、議会において大統領選挙が先延ばしされ、選挙戦の最中に選挙法が改正され、法案が審議数分前に議員に配布され、52回行われるべき会合が26回しか開催されないなど、議会審議の進め方が憲法と法律に違反しているとして、議会をボイコットする旨宣言。

・21日、ドン共産党議員は共産党脱退の噂を否定。

▼議会の動き

・21日、議会は「汚職対策国家戦略2011-2015年」を採択。「経済犯罪・汚職対策センター」の政治的中立、検察及び司法の独立性を提唱。現行の「戦略」は2004年採択。

▼その他

・20日、キルトアケ・キシナウ市長は、9月に予定されている次回キシナウ市議会会議において、副市長を任命する意向を表明。

2. 経済

▼経済統計

・19日、財務省は、7月1日時点の対外公的債務残高が、本年当初比5,700万ドル増の11億7,300万ドル(2010年7

月1日時点では9億9,046万ドル)に達したと発表。

▼農業

・18日、ブマコフ農業・食品産業相は、今年的小麦生産量が80万トンに達する見込みと発言。

▼ガス問題

・20日、パルリコフ国家エネルギー規制庁長官は、本年第3四半期の露天然ガス輸入価格は、1,000立方メートルあたり361.17ドルまたは367.67ドルに値上がりすることから、国内向け販売化価格も10パーセント以上引き上げる可能性がある旨発言。

3. 経済協力

・22日、フィラト首相とUSAID(米国国際開発庁)ウクライナ・モルドバ・ベラルーシ担当ディレクターが「モルドバにおける各法治機構の強化プログラム」への支援に関する協定に署名。2015年9月30日までに総額880万ドルを提供。

4. 沿ドニエストル

・18日、ヤストレプチャク沿ドニエストル「外相」は、モスクワカラーシン露外務次官と会談、沿ドニエストル問題解決プロセス、紛争当事者間の信頼醸成措置等につき協議。

・19日、スミルノフ「大統領」は、シューベル駐モルドバEU大使と会談、ティラスポリは沿ドニエストル領を通過する鉄道を再開する用意があるが、キシナウが障害を設けている旨発言。

・19日、スミルノフ「大統領」は、ウクライナ国境(オデッサ近郊)にある「ベルヴォマイスク-クチュルガン」国境検問所に長蛇の自動車の列ができ、国境通過に数時間がかかる異常事態となっているとして、関係当局に国境通過手続きの短縮を指示。

・20日、ブカエフ露副首相補佐官及びボゴモロフ国家院議員(国際問題委員会委員)はティラスポリで行われた「革新」党(カミンスキー党首)の党大会で、「統一ロシア」が(時期「大統領」選において)「革新」党を支持する旨、またロシア政府が沿ドニエストルの小企業及び農家支援のために3億ルーブル(約8億5,000万円)の技術支援をする旨発表。

・21日、カルポフ国家再統合問題担当副首相は、ブルクホルダーEUBAM代表と会談、沿ドニエストルを通過する鉄道運行の再開、モルドバ・沿ドニエストル間の信頼醸成措置等につき協議。

・22日、フィラト首相及びカルポフ国家再統合問題担当副首相は、レムラーOSCE常駐代表と会談、沿ドニエストル情勢、特に信頼醸成措置、「5+2」者交渉再開の見通し等につき協議。

5 . 防衛

表

▼その他

・18日、国防省は、モルドバ軍の機能及び最低限の軍装備
維持のため少なくとも4億5,000万レイが必要である旨発

本週報ではモルドバの首都名「キシニョフ」(ロシア語読み)を暫定的に「キシナウ」(モルドバ語読み)と標記しています。
(了)